

フットケア実技
「グラインダー編」

グラインダーの種類いろいろ



ポータブルタイプ・充電式

吸引機付きグラインダー(写真上)
湿式(スプレー)グラインダー(写真下)

写真:株式会社佐鳴 株式会社JCT AMAZON
一般社団法人日本フットケア研究機構 より



小型バッテリー式

グラインダーの利点・欠点

<利点>

- ①肥厚した角質・爪を効果的に研磨出来る為
患者の負担が少ない。
- ②施術時間の短縮
- ③多様なアタッチメント（フレーザー・ビット）
で研磨から仕上げまで出来る。
- ④充電型ポータブルは持ち運び自由で気軽に
使用できる。
- ⑤鶏眼の芯も除去可能。



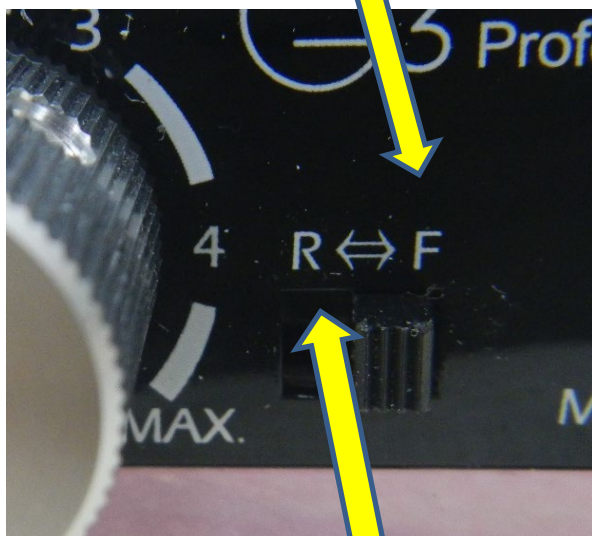
<欠点>

- ①高回転の使用で皮膚を傷つけるリスクがある。
- ②バキュームやスプレー機能の無いタイプは研磨した粉塵が舞う為、感染対策
上問題がある。（スプレーも噴霧によりかなり水が飛ぶ）
- ③研磨時に音が発生する。
- ④摩擦熱により皮膚に熱さを感じさせることがある。
- ④高価

正回転と逆回転 表示のいろいろ

FはFORWARDの意味で、正回転(右回転)します

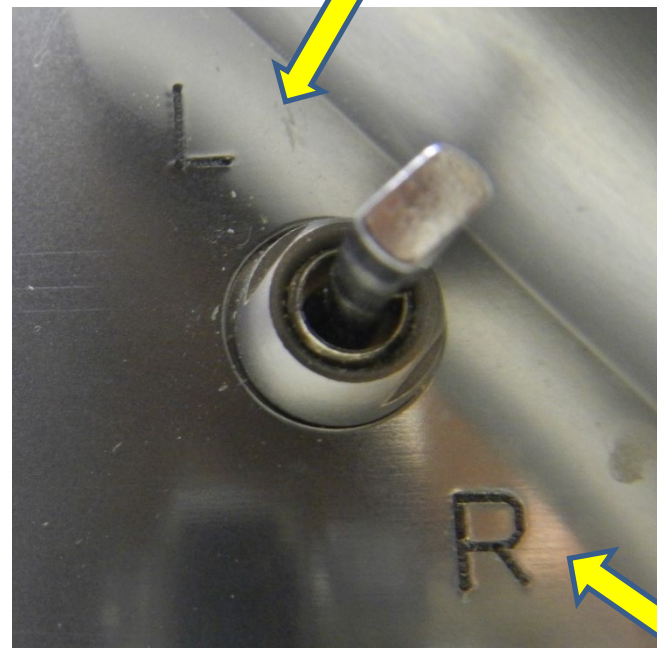
FとR



RはREVERSEの意味で、逆回転(左回転)します

レバーをL(Left)にすると左回り(逆回転)

LとR



レバーをR(Right)にすると右回り(正回転)

正回転と逆回転 表示のいろいろ

矢印



矢印右が
正回転

切り替え
スイッチ

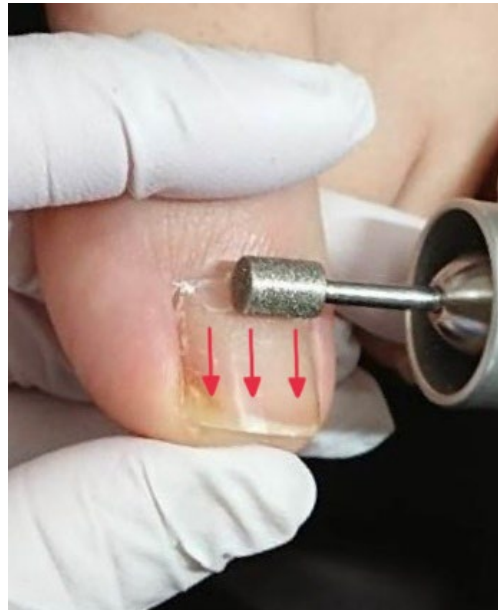


矢印左が
逆回転

グラインダーの使い方

- ①爪が長く厚い場合は、あらかじめニッパーで切っておくと、時間短縮になる。
- ②ケアする足趾の固定と自分の主事の固定をしっかりと、安定する為危険は少なくなる。
- ③少しずつ削り、正常の厚さに近づける。
- ④強い巻き爪や肥厚のある患者は爪床も変している場合があるため、注意して研磨する。

正回転の場合の削り方向



- ・アセスメントしてどこまで削るか考える。
正常な爪の厚さに近づける
- ・押し当てずに横向きにあてる。
- ・先端に行くほど厚みがある場合は先端研磨時に少し力を入れる

アタッチメント(フレーザー)の使い方



～爪用～

適正回転数10000～25000rpm

爪の厚みを削り調節し、表面を滑らかにする。

＜注意＞強く押し当てない。

肥厚のない爪を滑らかにしたい場合は特に注意する。

～鶏眼・角質用～鶏眼、胼胝ケアの際に使用



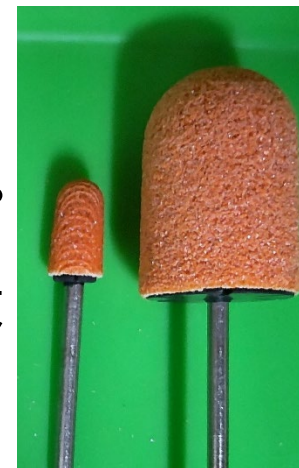
・鶏眼を軽く搔くように使用する。

適正回転数
10000～
20000rpm



・厚い部分や凸凹を滑らかにする。

適正回転数
2000～
15000rpm



・角質部分をさらに滑らかにする。

適正回転数
2000～
20000rpm

粉塵による感染対策は必須!

スタンダードプリコーション厳守



施術者を汚染から守るために...

個人防護具 (PPE)

- ・ゴーグル
- ・サージカルマスクまたはフェイスシールド
- ・ディスポーザブルエプロン
- ・グローブ

※感染対策と器材管理は別マニュアルに準ずる

施術者および環境衛生のために...

粉塵飛沫対策

吸引機付き・湿式グラインダーの使用が望ましい。
しかし、全ての粉塵を吸引することは難しいため、
飛沫防止対策を取ることが必要である。



フットケアカバー



充電式小型吸引機

写真:株式会社JCT 一般社団法人日本フットケア研究機構 より

患者への配慮

歯科で使用されるグラインダーと似ており、その音や使用感に不安を感じる方が多い。(特に初めて使用する方)

- * 施術前は患者にグラインダーを使用する目的を説明し、施術中も声をかけるなどして、不安感を取り除くように図る
- * 違和感が強い場合や痛みなどを感じた場合は、施術者に声をかけるようにお伝えする。
- * 施術中にも患者の表情、身体の動きなどを観察する